



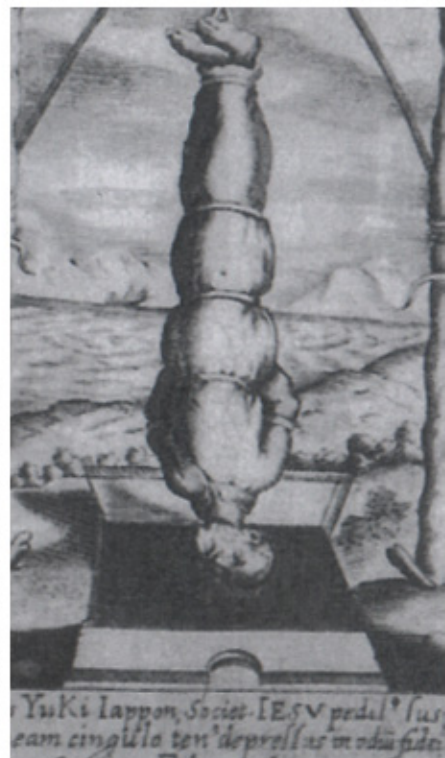
人間の罪のなせる業

〜江戸の殉教者③〜

前々回の「沈黙のモ
デル・キアラ神父」に
は3枚の写真を掲載し
たが、そのうちの1枚
「穴吊りにされたキア
ラ神父」の写真が、上
下逆になっていたこと
に気付かれた人がいる
だろうか？

正しくは、今回掲
載した、縛られた神父
の頭が下向きになった
ものである。私の指示
がきちんとしてなかつ
たことから起きたこと
だ。「穴吊り」が「首
吊り」になってしまっ
たので、今回予定外の
原稿を書く。

前々回の記事を私の
「巡礼記」のホームペー
ジに転載する際は写真
を正しくしてもらった
が、転載を手助けして



YuKi Lappo, Societ. I.E.S.V. pedil' sus
sam. cingulo ten' deprell' us m. oba. fide.

穴吊りにされたキアラ神父

タン屋敷に

はりつけ」などによる
処刑だった。キリシタ
ンたちは無抵抗のまま
殺され、それが神への
従順の証として、誉れ
とした。事実、カトリッ
ク教会の長い歴史の中
では、これらの殉教者
に「聖人」「福者」の称
号を与え、尊い行為と
している。

だから、遠藤周作の
「沈黙」の中にも描か
れているように、拷問
に堪えかね、棄教した
イエズス会の日本司教
代理の「フェレイラ神
父」を「転びバテレン」
と軽視する。

ヨーロッパのイエズ
ス会本部はこれを汚点と
し、フェレイラ神父に
信仰を取り戻させるた
めに10人ものイエズス
会員を日本に派遣した
ことについては前々回
触れた通りである。

しかし、彼らもまた
フェレイラ神父と同じよ
うに穴吊りされる中で
結局「転ぶ」のである。
処刑せずに過酷な拷
問を与えることによつ
て棄教させることに幕
府の方針が変わったか
らである。

そして、棄
教者、例え
ば前々回紹
介したキア
ラ神父は日
本名と妻ま
で与えられ
江戸キリシ
タン屋敷に
40年間にわたって幽閉
された後、病死してい
る。
しかし、これらキリ
シタン迫害と形は変わ
れど人間の罪のなせる
酷い業は長い歴史の中
でたくさん見ることが
出来る。話が飛躍し
ぎると言われるかもしれ
ないが、数々の戦争
やテロは、私には似た
ものように思える。

それに具体的にもう
一つ付け加えるとすれ
ば、広島・長崎への原
爆投下である。しかし、
これとて戦争を早く止
めさせるための正当な
行為だったという声は
今もアメリカには強い
らしい。

では、日本国内では
どうかと言えば「世界
初の被爆国」と言いな
がら、原子力発電を
進めていることには、
私はどうしても納得で
きない。

それもチェルノブイ
リ原子力発電所の爆発
や日本国内でも福島第
一原子力発電所の事故
によつて甚大な被害が
出ているにもかかわらず、
原子力発電を続
けず、原子力発電を続
行していることは、形
は異なっても「人間の
罪のなせる業」と思え
て仕方がない。

人間はもつと地球と
いう大自然の恵みと脅
威の中で謙虚に生きな
ければならないのでは
ないだろうか。